

教育文化学部

教育文化学部は、教員養成を担う学校教育課程と地域協働の核となる人材養成を担う地域文化学科の1課程1学科からなります。学校教育課程は、教育現場との密接な連携を図りつつ、現場実践力のある教員を養成、全国最高水準の秋田県教育の継承と活性化を目指します。地域文化学科では、社会科学と人文科学などの多様な学問分野の学習と、地域と連携した授業やフィールドワークなどの実習を通じて、地域の諸課題について国際的な視点とローカルな視点から実践的に学ぶことができます。様々な課題を抱える教育や地域に貢献し、持続可能な社会を作るためにみなさんの力が求められています。現場に根ざした実践的な学びは世界と未来につながり、みなさんの人生を豊かなものにしてくれるでしょう。

■学部の構成(1課程1学科) 【学校教育課程】

地域の教育の活性化に貢献する教員を養成します。

●教育実践コース

小学校教員の養成を主とし、中学校教員養成も含めて、小中連携にも対応できるようになるとともに、子どもの心身の成長発達について理解を深め、全国トップクラスの学力を支える高度な実践力を持った教員を養成します。

●英語教育コース

小中高の連携による英語教育を実践できるとともに、英語力のみならず言語学的知識と英語圏文化の素養を身につけた上で、異文化間コミュニケーション能力を持った教員を養成します。

●理数教育コース

理科または算数・数学の体系的な知識と指導法を身に付け、理科や算数・数学のおもしろさを子どもに伝えることができ、実感を伴った理解へと学習を進展させることができる教員を養成します。

●特別支援教育コース

特別支援学校及び小・中学校等で特別支援教育を担うとともに、インクルーシブな環境で、発達の特性や特別なニーズに対応した支援を実践できる教員を養成します。



●こども発達コース

幼稚園や保育所の教員・保育士及び小学校教員の養成を主とし、幼保小連携に対応できるスキルを身につけるとともに、人間の生涯にわたる発達過程や、幼児教育・保育と学校教育の全過程を見通しながら省察できる教員を養成します。

【地域文化学科】

地域活性化に貢献する人材を養成します。

●地域社会コース

法学、政治学、経済学、経営学、社会学、マーケティングなどの社会科学を軸にしながら、地理学、環境科学、食健康学、住環境学や情報科学も併せて学べます。さらに室内外での授業を通じて得た知識や技能を用いて、総合的かつ多角的に地域社会をとらえる能力の修得を目指します。

●国際文化コース

日本を含むアジアと欧米の言語・文化について、文学・歴史学・哲学・芸術学・言語学などの人文科学的な視座から学ぶことができます。体系的な外国語教育プログラム(英・独・仏・露・中国・朝鮮語)や海外研修も活用しながら、国際社会の多様なあり方を幅広く理解した上で、その知見を地域文化の活性化につなげられる能力の修得を目指します。

●心理実践コース

心理学に必要な理論や実践、統計法、面接法などについて、基礎から応用までを体系的に学べます。さらに学んだ知識や技能を用いて、地域の問題や課題を考え、様々な活動や調査研究が行える能力の獲得を目指します。



地元企業と連携した特産食品開発の様子(コアカリキュラム・地域学基礎)

講義(国際文化理解)



箱庭療法の実習
(臨床心理査定演習Ⅰ)